



概要

- [概要 \(1 ページ\)](#)
- [外部機能 \(2 ページ\)](#)
- [サービス可能なコンポーネントの場所 \(8 ページ\)](#)
- [サーバ機能の概要 \(11 ページ\)](#)

概要

サーバは、前面パネル/ドライブバックプレーン構成が異なる各種バージョンで注文可能です。

- Cisco UCS C240 M5 (UCSC-C240-M5SX) : 小型フォーム ファクタ (SFF) ドライブ、24 ドライブ バックプレーン。
 - フロントローディング ドライブ ベイ 1 ~ 24 で 2.5 インチ SAS/SATA ドライブをサポート。
 - フロントローディング ドライブ ベイ 1 および 2 は 2.5 インチ NVMe SSD をサポート (オプション)。
 - 2つのリアローディング ドライブ ベイで、最大 2つの 2.5 インチ SAS/SATA ドライブまたは最大 2つの 2.5 インチ NVMe SSD をサポート (オプション)。
- Cisco UCS C240 M5 (UCSC-C240-M5SN) : SFF ドライブ、24 ドライブ バックプレーン、NVMe 向けに最適化。
 - フロントローディング ドライブ ベイ 1 ~ 8 で 2.5 インチ NVMe PCIe SSD のみをサポート。
 - フロントローディング ドライブ ベイ 9 ~ 24 で 2.5 インチ SAS/SATA ドライブをサポート。
 - 2つのリアローディング ドライブ ベイでは最大 2つの 2.5 インチ NVMe SSD のみをサポート。
- Cisco UCS C240 M5 (UCSC-C240-M5S) : SFF ドライブ、8 ドライブ バックプレーンおよび DVD ドライブ オプション。

- フロントローディング ドライブ ベイ 1～8 で 2.5 インチ SAS/SATA ドライブをサポート。
 - フロントローディング ドライブ ベイ 1 および 2 は 2.5 インチ NVMe SSD をサポート（オプション）。
 - 2つのリアローディング ドライブ ベイで、最大 2つの 2.5 インチ SAS/SATA ドライブまたは最大 2つの 2.5 インチ NVMe SSD をサポート（オプション）。
- Cisco UCS C240 M5（UCSC-C240-M5L）：大型フォームファクタ（LFF）ドライブ、12 ドライブ バックプレーン。
 - フロントローディング ドライブ ベイ 1～12 で 3.5 インチ SAS/SATA ドライブをサポート。
 - フロントローディング ドライブ ベイ 1 および 2 は 3.5 インチ NVMe SSD をサポート（オプション）。
 - 2つのリアローディング ドライブ ベイで、最大 2つの 2.5 インチ SAS/SATA ドライブまたは最大 2つの 2.5 インチ NVMe SSD をサポート（オプション）。

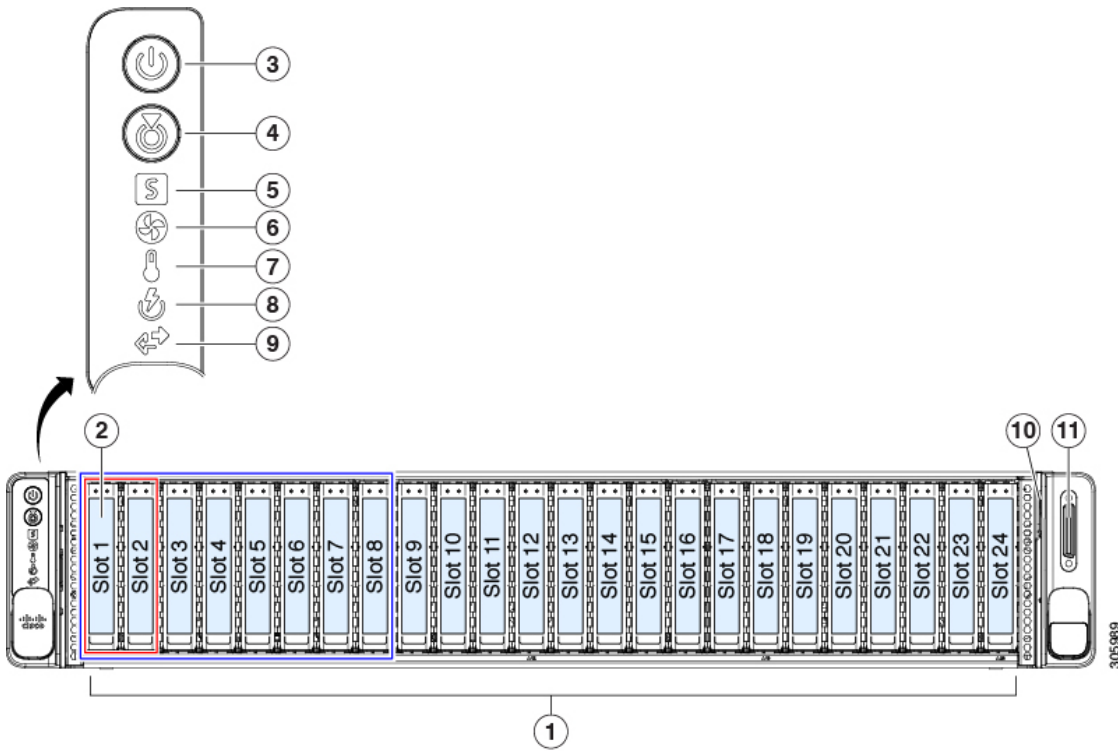
外部機能

このトピックでは、各サーババージョンの外部機能について説明します。

LED の状態の定義については、[前面パネルの LED](#)を参照してください。

Cisco UCS C240 M5 サーバ (SFF ドライブ、24 ドライブ) の前面パネルの機能

図 1: Cisco UCS C240 M5サーバ (SFF ドライブ、24 ドライブ) の前面パネル



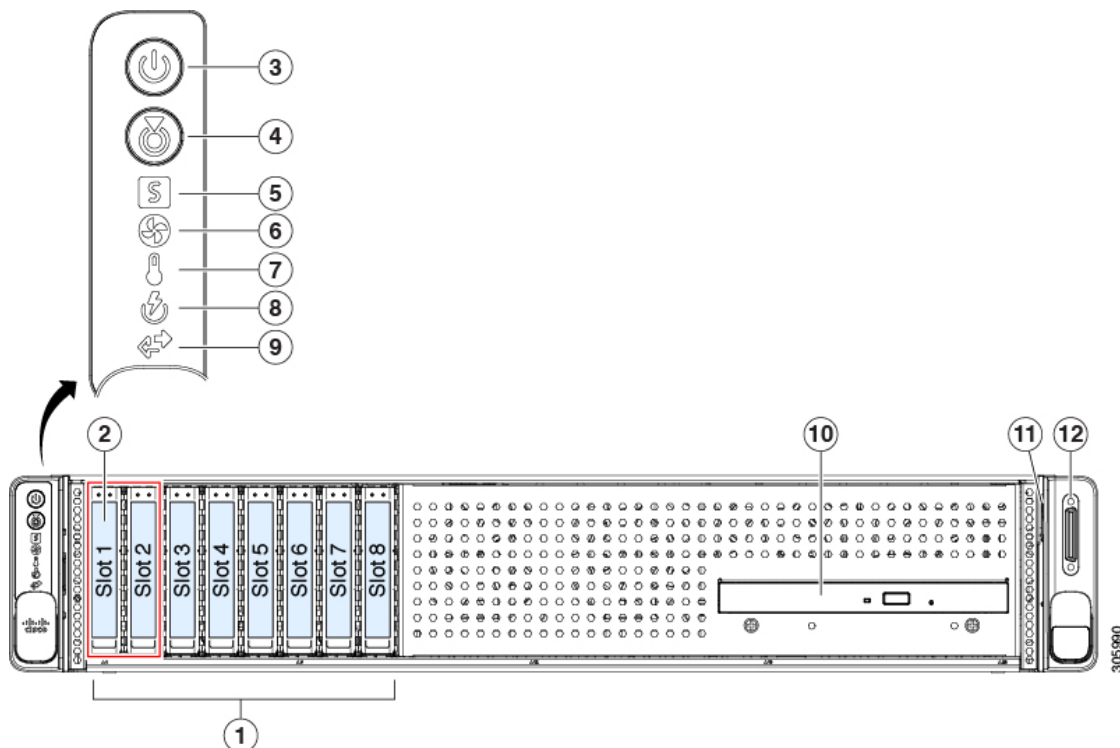
1	<ul style="list-style-type: none"> UCSC-C240-M5SX : ドライブ ベイ 1 ~ 24 で SAS/SATA ドライブをサポート。 UCSC-C240-M5SN : ドライブ ベイ 9 ~ 24 で SAS/SATA ドライブをサポート。 	7	温度ステータス LED
2	<ul style="list-style-type: none"> UCSC-C240-M5SX : ドライブ ベイ 1 および 2 で NVMe PCIe SSD をサポート。 UCSC-C240-M5SN : ドライブ ベイ 1 ~ 8 で NVMe PCIe SSD をサポート。 	8	電源装置ステータス LED
3	電源ボタン/電源ステータス LED	9	ネットワーク リンク アクティビティ LED
4	ユニット識別ボタン/LED	10	引き抜きアセット タグ
5	システム ステータス LED	11	KVM コネクタ (DB-15 VGA コネクタ X1、DB-9 シリアル コネクタ X1、および USB コネクタ X2 を備えた KVM ケーブルに使用)
6	ファン ステータス LED	-	

Cisco UCS C240 M5 サーバ（SFF ドライブ、8 ドライブ）の前面パネルの機能

次の図に、小型フォームファクタ（SFF）ドライブ、8 ドライブバージョンのサーバ（UCSC-C240-M5S）の前面パネル機能を示します。

LED の状態の定義については、[前面パネルの LED](#) を参照してください。

図 2: Cisco UCS C240 M5 サーバ（SFF ドライブ、8 ドライブ）の前面パネル



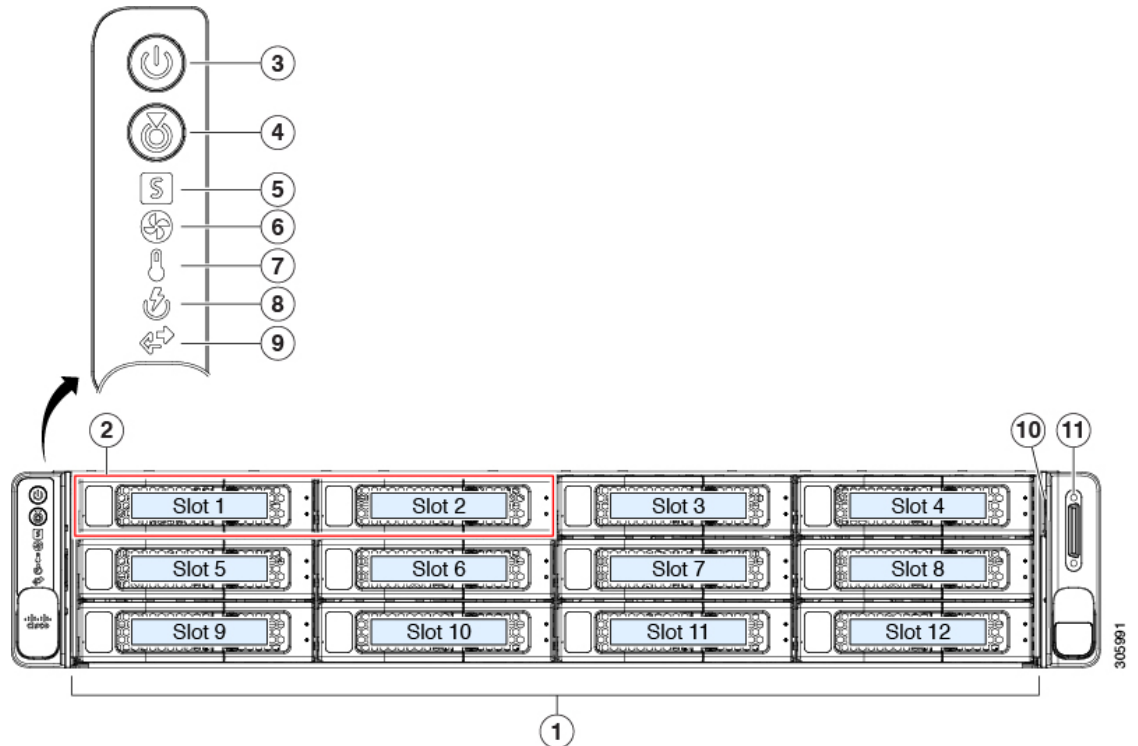
1	UCSC-C240-M5S : ドライブベイ 1～8 で SAS/SATA ドライブをサポート。	7	温度ステータス LED
2	UCSC-C240-M5S : ドライブベイ 1 および 2 で NVMe PCIe SSD をサポート。	8	電源装置ステータス LED
3	電源ボタン/電源ステータス LED	9	ネットワーク リンク アクティビティ LED
4	ユニット識別ボタン/LED	10	DVD プレーヤー
5	システム ステータス LED	11	引き抜きアセット タグ
6	ファン ステータス LED	-	KVM コネクタ (DB-15 VGA コネクタ X1、DB-9 シリアル コネクタ X1、および USB コネクタ X2 を備えた KVM ケーブルに使用)

Cisco UCS C240 M5 サーバ（LFF ドライブ、12 ドライブ）の前面パネルの機能

次の図に、大型フォーム ファクタ（LFF）ドライブバージョンのサーバ（UCSC-C240-M5L）の前面パネル機能を示します。

LED の状態の定義については、[前面パネルの LED](#)を参照してください。

図 3: Cisco UCS C240 M5 サーバ（LFF ドライブ）の前面パネル



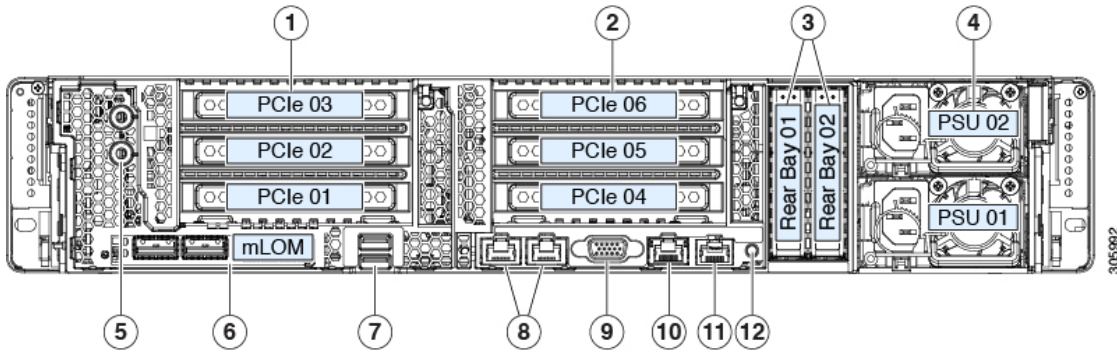
1	UCSC-C240-M5L : ドライブ ベイ 1 ~ 12 で 3.5 インチ SAS/SATA ドライブをサポート。	7	温度ステータス LED
2	ドライブ ベイ 1 および 2 は 3.5 インチ NVMe SSD ドライブをサポート。 2.5 インチ SDD を固定するには、サイズコンバータ ドライブ スレッドが必要です。	8	電源装置ステータス LED
3	電源ボタン/電源ステータス LED	9	ネットワーク リンク アクティビティ LED
4	ユニット識別ボタン/LED	10	KVM コネクタ (DB-15 VGA コネクタ X1、DB-9 シリアル コネクタ X1、および USB コネクタ X2 を備えた KVM ケーブルに使用)
5	システム ヘルス LED	11	引き抜きアセット タグ
6	ファン ステータス LED	-	

Cisco UCS C240 M5 サーバの背面パネルの機能

背面パネルの機能は、サーバのバージョンすべてで同一です。

LED の状態の定義については、[背面パネルの LED](#)を参照してください。

図 4: Cisco UCS C240 M5 サーバの背面パネル



<p>1</p>	<p>PCIe ライザー 1 (PCIe スロット、1、2、3) では次のオプションを利用できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 1 : スロット 1 (X8) 、 2 (X16) 、 3 (X8) 。 スロット 3 には CPU2 が必要。 • 1B : スロット 1 (X8) 、 2 (X8) 、 3 (X8) 。 CPU1 ですべてのスロットをサポート <p>スロットの仕様については、PCIe スロットの仕様を参照してください。</p>	<p>7</p>	<p>USB 3.0 ポート (2 個)</p>
-----------------	--	-----------------	--------------------------

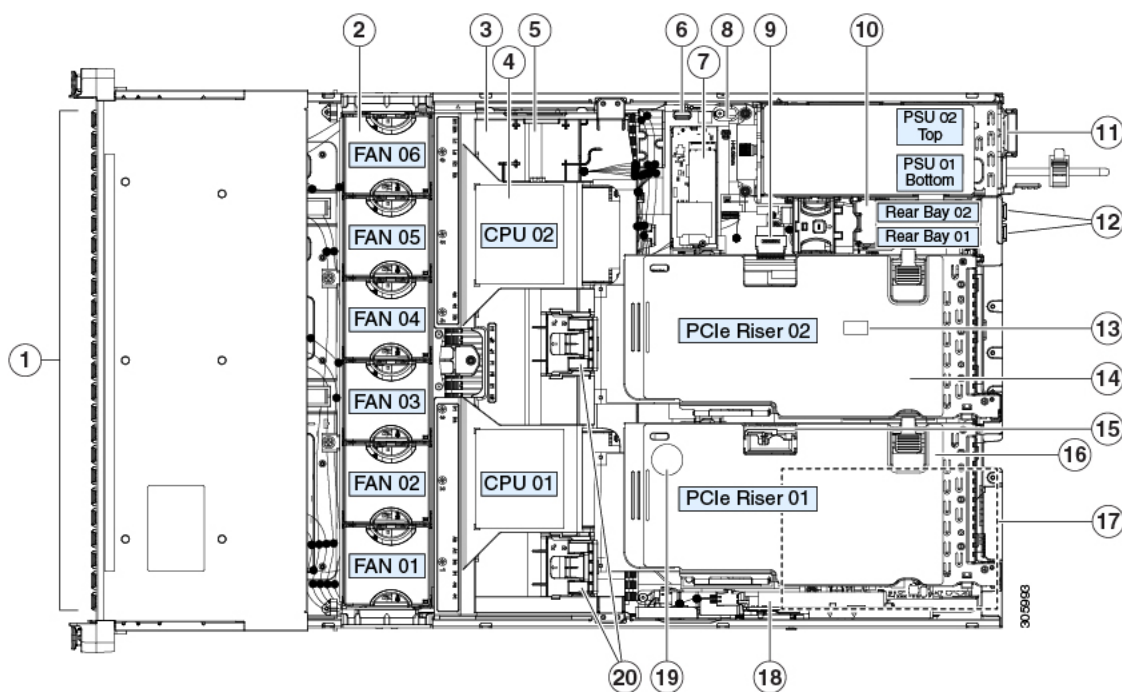
2	<p>PCIe ライザー 2 (PCIe スロット、4、5、6) では次のオプションを利用できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 2A : スロット 4 (X 16) 、 5 (X 16) 、 6 (X 8) 。 • 2B : スロット 4 (X 8) 、 5 (X 16) 、 6 (X 8) 。リアローディング NVMe SSD 用のケーブル コネクタを含む。 • 2C : スロット 4 (X 8) 、 5 (X 8) 、 6 (X 8) 。リアローディングおよびフロントローディング NVMe SSD 用の 2 つのケーブル コネクタを含む。 • 2D : スロット 4 (X 16) 、 5 (X 8) 、 6 (X 8) 。リアローディング NVMe SSD 用のケーブルコネクタを含む。このライザーバージョンは、NVMe 向けに最適化されたサーバ UCSC-C240-M5SN でのみ使用可能です。スロット 4 は NVMe スイッチカード専用。 	8	<p>デュアル 1 Gb/10 Gb イーサネット ポート (LAN1 と LAN2)</p> <p>デュアル LAN ポートは、リンク パートナーの機能に応じて 1 Gbps および 10 Gbps をサポートできます。</p>
3	<p>背面 2.5 インチ ドライブ ベイ :</p> <ul style="list-style-type: none"> • サーバ型番 UCSC-C240-M5SN は、最大 2 台のリア NVMe PCIe SSD のみをサポート。 • その他すべての C240 M5 型番は最大 2 台のドライブをサポート : <ul style="list-style-type: none"> • サーバでハードウェア RAID コントローラカードを使用する場合は、背面ベイで SAS/SATA ドライブまたは NVMe SSD がサポートされます。 • サーバでソフトウェア RAID を使用する場合、背面ベイでは NVMe SSD だけがサポートされます。 	9	VGA ビデオ ポート (DB-15 コネクタ)
4	<p>電源装置 (2、1+1 として冗長) 仕様およびサポートされるオプションについては、電力仕様 を参照してください。</p>	10	1 Gb イーサネット専用管理ポート
5	二重孔アース ラグ用ネジ穴。	11	シリアル ポート (RJ-45 コネクタ)

6	モジュール型 LAN on Motherboard (mLOM) カードスロット (X 16)	12	背面ユニット識別ボタン/LED
---	---	----	-----------------

サービス可能なコンポーネントの場所

ここでは、フィールドで交換可能なコンポーネントとサービス関連の品目の場所を示します。次の図に、上部カバーを取り外した状態のサーバを示します。

図 5: Cisco UCS C240 M5 サーバ: サービス作業可能なコンポーネントの位置



1	フロントローディングドライブベイ。	11	電源ユニット (1+1冗長の場合にホットスワップ可能)
---	-------------------	----	-----------------------------

2	<p>冷却ファンモジュール（6、ホットスワップ可能）</p>	12	<p>背面 2.5 インチ ドライブ ベイ：</p> <ul style="list-style-type: none"> サーバ型番 UCSC-C240-M5SN は、最大 2 台のリア NVMe PCIe SSD のみをサポート。 その他すべての C240 M5 型番は最大 2 台のドライブをサポート： <ul style="list-style-type: none"> サーバでハードウェア RAID コントローラ カードを使用する場合は、背面ベイで SAS/SATA ドライブまたは NVMe SSD がサポートされます。 サーバでソフトウェア RAID を使用する場合、背面ベイでは NVMe SSD だけがサポートされます。
3	<p>マザーボード上の DIMM ソケット（CPU あたり最大 12）</p> <p>この図ではエアバッフルの下にあるため、図示されていません。</p> <p>DIMM スロットの番号については、DIMM の装着規則とメモリパフォーマンスに関するガイドラインを参照してください。</p>	13	<p>マザーボード上のトラステッドプラットフォームモジュール（TPM）ソケット（図示されず）</p>
4	<p>CPU およびヒートシンク（最大 2）</p> <p>この図ではエアバッフルの下にあるため、図示されていません。</p>	14	<p>PCIe ライザー 2（PCIe スロット、4、5、6）では次のオプションを利用できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 2A：スロット 4（X 16）、5（X 16）、6（X 8）。 2B：スロット 4（X 8）、5（X 16）、6（X 8）。リアローディング NVMe SSD 用のケーブルコネクタを含む。 2C：スロット 4（X 8）、5（X 8）、6（X 8）。リアローディングおよびフロントローディング NVMe SSD 用の 2 つのケーブルコネクタを含む。 •
5	<p>SuperCap ユニット（RAID バックアップ）の取り付けブラケット</p>	15	<p>PCIe ライザー 1 の microSD カードソケット</p>

6	マザーボード上の内部垂直 USB 3.0 ポート	16	PCIe ライザー 1 (PCIe スロット、1、2、3) では次のオプションを利用できます。 <ul style="list-style-type: none"> • 1A : スロット 1 (X8) 、 2 (X16) 、 3 (X8) 。 スロット 2 では CPU2 が 必要 • 1B : スロット 1 (X8) 、 2 (X8) 、 3 (X8) 。 CPU1 で すべて の スロット を サポート
7	ミニストレージモジュールソケット。次のオプションがあります。 <ul style="list-style-type: none"> • 2 台の SD カード スロット を 備えた SD カード モジュール。 • 2 台の SATA M.2 ドライブ または 2 台の NVMe M.2 ドライブ 用 の スロット を 備えた M.2 モジュール 	17	シャーシ床面 (x16 PCIe レーン) 上 の モジュール LOM (mLOM) カード ベイ (図示されず)
8	シャーシ侵入スイッチ (オプション)	18	Cisco モジュール RAID コントローラ PCIe スロット (専用スロット)
9	NVMe SSD 用 の PCIe ケーブル コネクタ。次の PCIe ライザー 2 オプションのみ <ul style="list-style-type: none"> • 2B : 背面 NVMe SSD 用 の 1 つ の コネクタ。 • 2C : 背面 NVMe SSD 用 の 1 つ の コネクタ、および フロント ローディング SFF NVMe SSD 用 の 1 つ の コネクタ • 2D : リア NVMe SSD 用 の 1 つ の コネクタ。(このライザーバージョンは、NVMe 向けに最適化されたサーバ UCSC-C240-M5SN でのみ使用可能です) 	19	RTC バッテリー、垂直ソケット
10	リアドライブバックプレーンアセンブリ	20	エアーバッフル上の GPU カード用の保護クリップ

サポートされるコンポーネントの部品番号などの、このサーバのすべてのバージョンの技術仕様シートは、『[Cisco UCS Servers Technical Specifications Sheets](#)』に記載されています (「*Technical Specifications*」まで下へスクロールしてください)。

サーバ機能の概要

次の表に、サーバ機能の概要を示します。

機能	Description
シャーシ	2 ラックユニット (2RU) シャーシ
セントラル プロセッサ	最大 2 個のインテル Xeon スケーラブル・プロセッサファミリー CPU。これには次のシリーズの CPU が含まれます。 <ul style="list-style-type: none">• インテル Xeon Bronze 3XXX プロセッサ• インテル Xeon Silver 4XXX プロセッサ• インテル Xeon Gold 5XXX プロセッサ• インテル Xeon Gold 6XXX プロセッサ• インテル Xeon Platinum 8XXX プロセッサ
メモリ	マザーボード上に 24 個の DDR4 DIMM ソケット搭載 (CPU あたり 12 個)。
マルチビット エラー保護	マルチビット エラー保護をサポートします。
ベースボード管理	Cisco Integrated Management Controller (Cisco IMC) ファームウェアを実行する BMC。 Cisco IMC 設定に応じて、1 Gb 専用管理ポート、1 Gb/10 Gb イーサネット LAN ポート、または、シスコ仮想インターフェイスカードを介して Cisco IMC にアクセスできます。

機能	Description
ネットワークおよび管理 I/O	背面パネル： <ul style="list-style-type: none"> • 1 Gb イーサネット専用管理ポート X1 (RJ-45 コネクタ) • 1 Gb/10 Gb BASE-T イーサネット LAN ポート X 2 (RJ-45 コネクタ) デュアル LAN ポートは、リンク パートナーの機能に応じて 1 Gbps および 10 Gbps をサポートできます。 <ul style="list-style-type: none"> • RS-232 シリアル ポート (RJ-45 コネクタ) X 1 • VGA ビデオ コネクタ ポート X1 (DB-15 コネクタ) • USB 3.0 ポート × 2 前面パネル： <ul style="list-style-type: none"> • USB 2.0 2 個、VGA 1 個、DB-9 シリアル コネクタ 1 個を装備した KVM ケーブルを使用する前面パネル KVM (キーボード/ビデオ/マウス) コネクタ X1。
モジュラ LOM	背面パネルの追加接続用に、mLOM カードを追加するために使用できる専用ソケット (X 16 PCIe レーン) X1。
電源	2 基の電源装置。1+1 で冗長構成。 <ul style="list-style-type: none"> • AC 電源装置の場合、各台に 770 W AC を設置 • AC 電源装置の場合、各台に 1050 W AC を設置 • AC 電源装置の場合、各台に 1600 W AC を設置 • DC 電源装置の場合、各台に 1050 W DC を設置 サーバでは、タイプやワット数の異なる電源装置を組み合わせ使用しないでください。
ACPI	Advanced Configuration and Power Interface (ACPI) 4.0 規格をサポートしています。
冷却	ホットスワップ可能なファン モジュール (前面から背面に向かう冷却用) X 6。
PCIe I/O	水平 PCIe 拡張スロット X 6 (2 つの PCIe ライザー アセンブリ)。 スロットの仕様については、 PCIe スロットの仕様 を参照してください。

機能	Description
InfiniBand	このサーバの PCIe バス スロットは InfiniBand アーキテクチャをサポートしています。

機能	Description
ストレージ、前面パネル	

機能	Description
	<p>サーバは、前面パネル/ドライブ バックプレーン構成が異なる各種バージョンで注文可能です。</p> <ul style="list-style-type: none"> • Cisco UCS C240 M5 (UCSC-C240-M5SX) : 小型フォームファクタ (SFF) ドライブ、24 ドライブ バックプレーン。 <ul style="list-style-type: none"> • フロントローディング ドライブ ベイ 1 ~ 24 で 2.5 インチ SAS/SATA ドライブをサポート。 • フロントローディング ドライブ ベイ 1 および 2 は 2.5 インチ NVMe SSD をサポート (オプション)。 • 2 つのリアローディング ドライブ ベイで、最大 2 つの 2.5 インチ SAS/SATA ドライブまたは最大 2 つの 2.5 インチ NVMe SSD をサポート (オプション)。 • Cisco UCS C240 M5 (UCSC-C240-M5SN) : SFF ドライブ、24 ドライブ バックプレーン。 <ul style="list-style-type: none"> • フロントローディング ドライブ ベイ 1 ~ 8 で 2.5 インチ NVMe PCIe SSD のみをサポート。 • フロントローディング ドライブ ベイ 9 ~ 24 で 2.5 インチ SAS/SATA ドライブをサポート。 • 2 つのリアローディング ドライブ ベイでは最大 2 つの 2.5 インチ NVMe SSD のみをサポート。 • Cisco UCS C240 M5 (UCSC-C240-M5S) : SFF ドライブ、8 ドライブ バックプレーンおよび DVD ドライブ オプション。 <ul style="list-style-type: none"> • フロントローディング ドライブ ベイ 1 ~ 8 で 2.5 インチ SAS/SATA ドライブをサポート。 • フロントローディング ドライブ ベイ 1 および 2 は 2.5 インチ NVMe SSD をサポート (オプション)。 • 2 つのリアローディング ドライブ ベイで、最大 2 つの 2.5 インチ SAS/SATA ドライブまたは最大 2 つの 2.5 インチ NVMe SSD をサポート (オプション)。 • Cisco UCS C240 M5 (UCSC-C240-M5L) : 大型フォー

機能	Description
	<p>ムファクタ (LFF) ドライブ、12 ドライブ バックプレーン。</p> <ul style="list-style-type: none"> • フロントローディング ドライブ ベイ 1 ~ 12 で 3.5 インチ SAS/SATA ドライブをサポート。 • フロントローディング ドライブ ベイ 1 および 2 は 3.5 インチ NVMe SSD をサポート (オプション)。 • 2 つのリアローディング ドライブ ベイで、最大 2 つの 2.5 インチ SAS/SATA ドライブまたは最大 2 つの 2.5 インチ NVMe SSD をサポート (オプション)。 <p>SAS/SATA ドライブはホットスワップ可能です。NVMe SSD はホットプラグ可能です。つまり、ホットリムーブの前にオペレーティングシステムでシャットダウンする必要があります。</p>
ストレージ、背面パネル	<p>サーバは、リア ドライブ バックプレーンアセンブリで発注可能です。このアセンブリは、2 つのリアローディング 2.5 インチ ドライブ用のベイを備えています。</p> <ul style="list-style-type: none"> • サーバ型番 UCSC-C240-M5SN は、最大 2 台のリア NVMe PCIe SSD のみをサポート。 • その他すべての C240 M5 型番は最大 2 台のドライブをサポート： <ul style="list-style-type: none"> • サーバでハードウェア RAID コントローラカードを使用する場合は、背面ベイで SAS/SATA ドライブまたは NVMe SSD がサポートされます。 • サーバでソフトウェア RAID を使用する場合、背面ベイでは NVMe SSD だけがサポートされます。

機能	Description
ストレージ、内部	<p>サーバには次の内部ストレージオプションがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> マザーボード上の内部 USB 3.0 ポート X 1。 PCIe ライザー 1 の microSD カード ソケット X 1。 ミニストレージ モジュール ソケット。オプションで次のいずれかが付属します。 <ul style="list-style-type: none"> SD カード キャリア。最大 2 つの SD カードをサポートします。 M.2 SSD キャリア。2 つの SATA M.2 SSD または 2 つの NVMe M.2 SSD のいずれかをサポートします。 Cisco ブート最適化 M.2 RAID コントローラ (SATA M.2 ドライブ用に 2 台のスロットを備えたモジュールと、RAID 1 アレイの 2 台の SATA M.2 ドライブを制御できる内蔵 SATA RAID コントローラ)
その他のリムーバル メディア	<p>SFF ドライブ (8 ドライブ) バージョンのサーバでは、フロントローディング DVD ドライブ オプションがサポートされています。</p>
ストレージの管理	<p>サーバには、次のストレージコントローラ オプションのいずれか 1 つをサポートする専用内部ソケットがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> PCIe スタイルの Cisco モジュラ RAID コントローラ カード (SAS/SATA)。 サーバの組み込み SATA RAID コントローラ用 PCIe スタイルのインタポーザ カード。 <p>ストレージコントローラ オプションの一覧については、#unique_12を参照してください。</p>
RAID バックアップ	<p>サーバの取り外し可能なエアージャケットに、Cisco モジュラ RAID コントローラ カードに使用する 1 つの SuperCap ユニット用の取り付けブラケットがあります。</p>
統合ビデオ	<p>統合 VGA ビデオ。</p>

